



駆除された生き物たちの  
その後の活用方法もしっかり  
考えていきたいですね。

奄美群島出身の僕にとっでは、  
和泉は憧れていた自然ばかり。

雪の多い和泉とは正反対の南  
国・鹿児島県喜界島町出身の前  
底智秀さん。2018年に地域  
おこし協力隊として、当時住ん  
でいた愛知県から大野市に移  
住。2019年には街の中心部  
を離れ、より自然豊かな和泉に  
引っ越しをしました。

「僕の出身地である喜界島は、  
サンゴ礁でできた小さな島で  
す。山も川もなく、子どもの頃  
から山と川、そして雪が降る地  
域にとっても慣れていました」

愛知県での会社員時代、都会  
での暮らしにふと「毎日会社と  
家の往復ばかり。ここに居るこ  
とに意味があるのか」と感じ、  
大好きな自然と関われる仕事を  
探す中で、猟師という仕事があ

ることを知ったそう。その頃、  
大野市では、有害鳥獣対策に当  
たる地域おこし協力隊を募集。  
それを知った前底さんは、現地  
を見てみたいと思い、初めて大  
野に。

「360度山に囲まれた大野  
は、僕が憧れていた山・川・雪す  
べてが揃う、理想の土地でした。  
登山が趣味なのですが、荒島岳

から見る大野盆地の美しさも、  
この土地が大好きになった理由  
のひとつでもありますね」

2021年に地域おこし協力  
隊を退任。現在は和泉で猟師と  
して活動しています。

「まだまだ半人前です。農作  
物だけでなく、ここに暮らす人  
たちに安心してもらえるよう、  
更に経験を重ねたいですね」



「駆除された生き物たちの、その後の  
活用方法もしっかり考えていきたい」と  
語る前底さん

猟師  
前底 智秀 さん (移住歴4年)

鹿児島県喜界島町出身。高校卒業後、進  
学のため愛知県へ。26歳の時に、勤めて  
いたメーカーを退職し、2018年に地域お  
こし協力隊となり大野市に移住。現在は  
猟師として活動。